

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【公開番号】特開 2006-41685 (P2006-41685A)
 【公開日】平成 18 年 2 月 9 日 (2006.2.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-006
 【出願番号】特願 2004-215488 (P2004-215488)
 【国際特許分類】

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 B 7/26 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 9 T

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 B 7/26 M

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 6 月 18 日 (2007.6.18)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線通信機能を有するとともに、振動を発生する振動源を有する携帯端末と、
 記録媒体に記録された映像データおよび / または音響データを読み出して再生するデータ読出再生手段と、

前記記録媒体に記録された前記映像データおよび / または前記音響データから所定の条件に合致した特定データ領域を検知する特定領域検知手段と、

前記データ読出再生手段と前記携帯端末とを無線通信接続し、前記特定領域検知手段が前記特定データ領域を検知するのに対応させて、当該携帯端末を呼び出す呼出信号を送信する通信手段とを備え、

前記携帯端末は、前記通信手段からの呼出信号を受信して前記振動源を振動させることを特徴とする送受信システム。

【請求項 2】

前記携帯端末のユニーク情報を記憶するユニーク情報記憶手段をさらに備え、

前記通信手段は、当該ユニーク情報記憶手段に当該ユニーク情報が記憶された当該携帯端末と無線通信接続することを特徴とする請求項 1 記載の送受信システム。

【請求項 3】

前記通信手段が前記携帯端末を呼び出す呼出信号を送信してから当該携帯端末が呼出信号を着信するまでの着信時間を計測する着信時間計測手段をさらに有し、

前記データ読出再生手段は、前記記録媒体から前記映像データおよび / または前記音響データを読み出した後、当該着信時間計測手段によって計測された着信時間以上の所定の時間だけ遅らせて当該映像データおよび / または当該音響データを再生することを特徴とする請求項 1 記載の送受信システム。

【請求項 4】

前記特定領域検知手段は、前記映像データおよび / または前記音響データに含まれる所定の物理量データに基づいて定められた条件により、前記特定データ領域が検知されるこ

とを特徴とする請求項 1 記載の送受信システム。

【請求項 5】

前記携帯端末は、音響を出力する音源をさらに備え、前記通信手段からの呼出信号を受信して前記音源から音響をも出力することを特徴とする請求項 1 記載の送受信システム。

【請求項 6】

無線通信機能を有する携帯端末と、

記録媒体に記録された映像データおよび / または音響データを読み出すデータ読出手段と、

前記データ読出手段によって読み出された前記映像データおよび / または前記音響データを記憶する記憶手段と、

前記データ読出手段により読み出された前記映像データおよび / または前記音響データから所定の条件に合致した特定データ領域を検知する特定領域検知手段と、

前記記憶手段に記憶された前記映像データおよび / または前記音響データを再生するデータ再生手段と、

前記特定領域検知手段によって検知された前記特定データ領域を前記データ再生手段が再生するタイミングに同期させて、前記携帯端末を呼び出す通信手段と

を有することを特徴とする送受信システム。

【請求項 7】

前記特定領域検知手段は、前記データ読出手段によって読み出された前記映像データおよび / または前記音響データの中の、所定値以上の輝度データまたは音量データを有する領域を前記特定データ領域として検知することを特徴とする請求項 6 記載の送受信システム。

【請求項 8】

前記特定領域検知手段は、前記データ読出手段によって読み出された前記映像データおよび / または前記音響データの中の、輝度データの変位または音量データの変位が所定値以上の領域を前記特定データ領域として検知することを特徴とする請求項 6 記載の送受信システム。

【請求項 9】

前記特定領域検知手段は、前記データ読出手段によって読み出された前記映像データおよび / または前記音響データの中の、ユーザによって所定の操作が行なわれた領域を前記特定データ領域として検知することを特徴とする請求項 6 記載の送受信システム。

【請求項 10】

映像データおよび / または音響データを再生するデータ再生装置であって、

前記映像データおよび / または前記音響データから所定の条件に合致した特定データ領域を検知する特定領域検知手段と、

前記特定データが検知されると所定の赤外線信号を送信する赤外線送信部と
を備えたことを特徴とするデータ再生装置。

【請求項 11】

無線通信機能を有する無線通信携帯端末であって、

振動を発生する振動源と、

赤外線信号を受信する赤外線信号受信部と、

前記赤外線信号受信部にて受信した赤外線信号から所定の条件に合致した特定信号を検知すると、前記振動源を振動させる制御部と
を備えたことを特徴とする無線通信携帯端末。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】送受信システム、データ再生装置および無線通信携帯端末